

CONTENTS MEETS TECHNOLOGY
本はスマホで読む時代



Books&Cloud

サービス説明資料

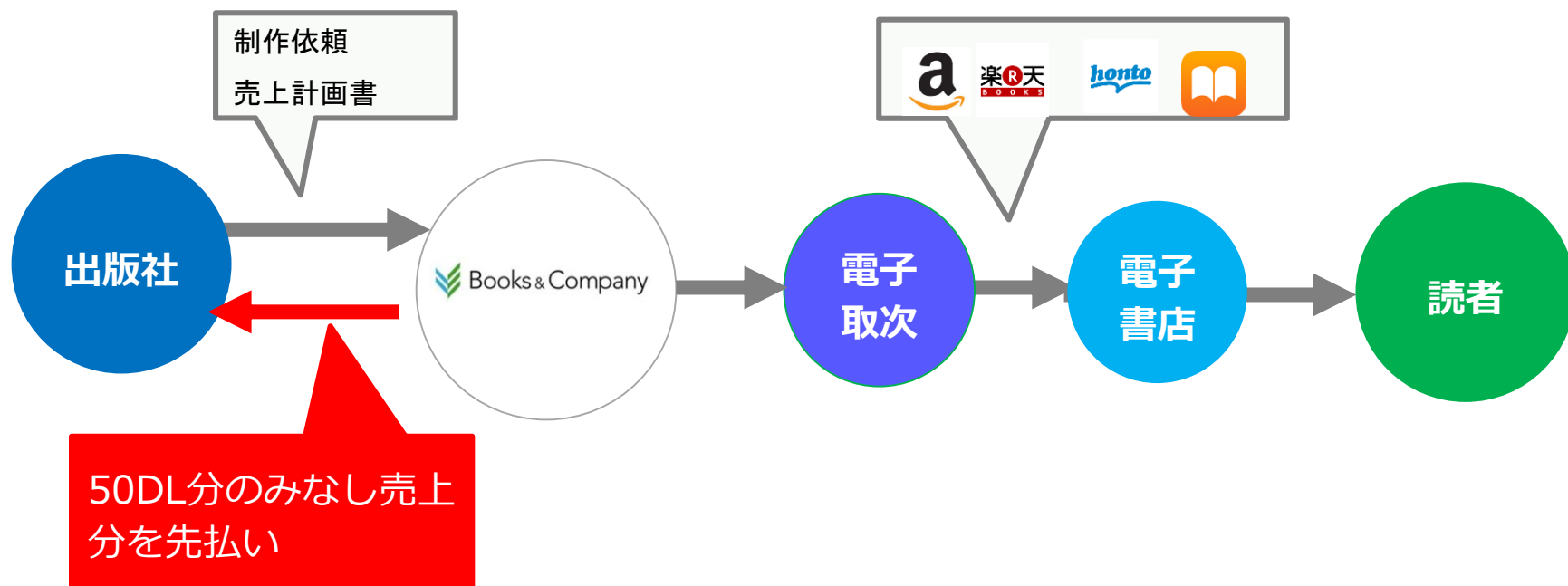
Books&Cloudは電子書籍における金融機能を担います

販売開始の月末に<みなし売上>として50DL分を先にお支払いします

<こんな出版社様におすすめです>

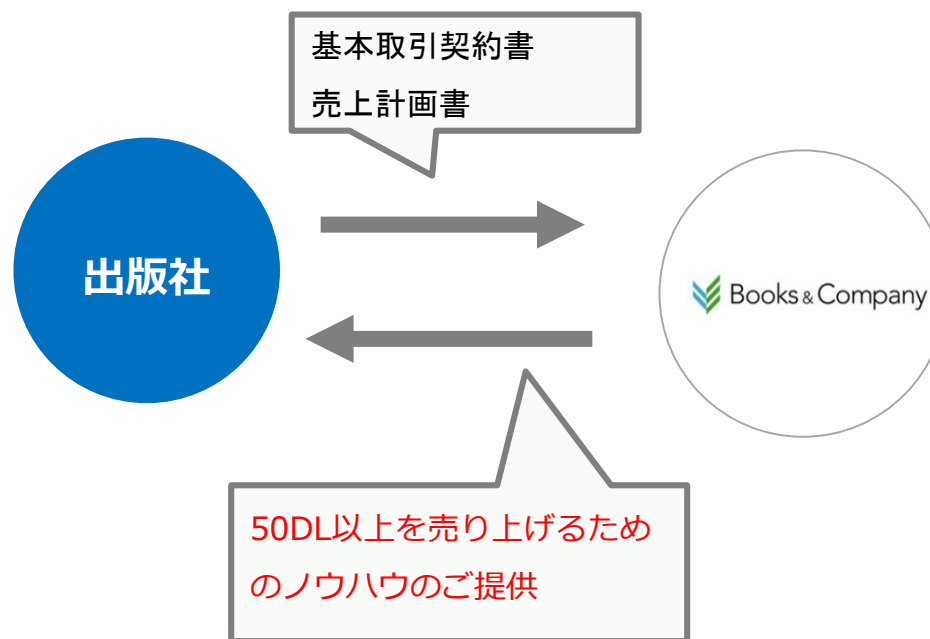
- ・電子書籍にトライしたいが、制作費分を超える売上があるか見通しが立たない
- ・紙の書籍と違い、売り方がわからない
- ・売上管理、コンテンツ管理の手間を省きたい
- ・紙の書籍のような、取次の金融機能があれば使ってみたい
- ・自社作品のデジタルシフトをローコスト、ローリスクですすすめたい
- ・緊デジ以降、電子書籍は作っていないが、もう一度やってみたい
- ・紙の出版物以外の売上を増やしたい
- ・紙の書籍出版や流通の今後に不安がある

Books&Cloudサービスの全体図



Books&Cloudとは電子書籍制作を依頼されると、
みなし売上として50DL分を先にお支払いするサービスです。
※このサービスが適用されるのは、当社に制作を依頼されたコンテンツのみになります。
他社で制作されたコンテンツには適用できませんのでご注意ください。

1. 初回依頼時



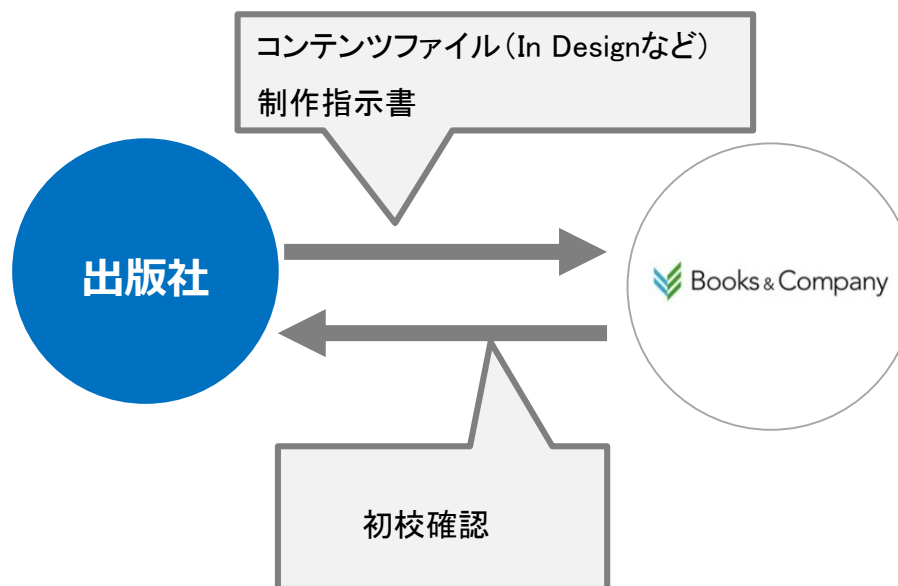
当社で用意した契約書と売上計画書をご提出いただきます。
売上計画を作る際には当社のノウハウをご提供いたします。

※売上計画書は作品ごとにご提出いただきます。

※このサービスには毎月の制作予定数があります。予定数を超えた場合は次月以降に繰り越しとなります。

※2回目以降の制作の際は契約書は必要ありません。

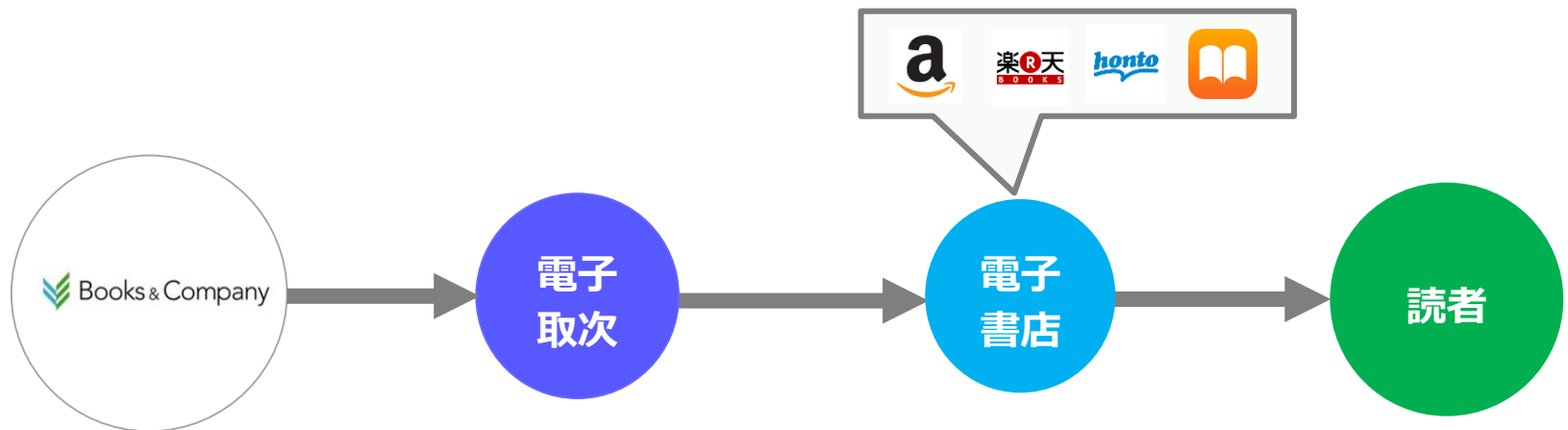
2. 電子書籍データ制作



電子書籍化されたい作品のデータと制作指示書をお渡しいただきます。
制作終了後は初校データをお客様にご確認いただきます。

※制作データはIn Designを推奨しています。依頼時に制作費のお見積りを出させていただきます。

3. コンテンツ販売開始

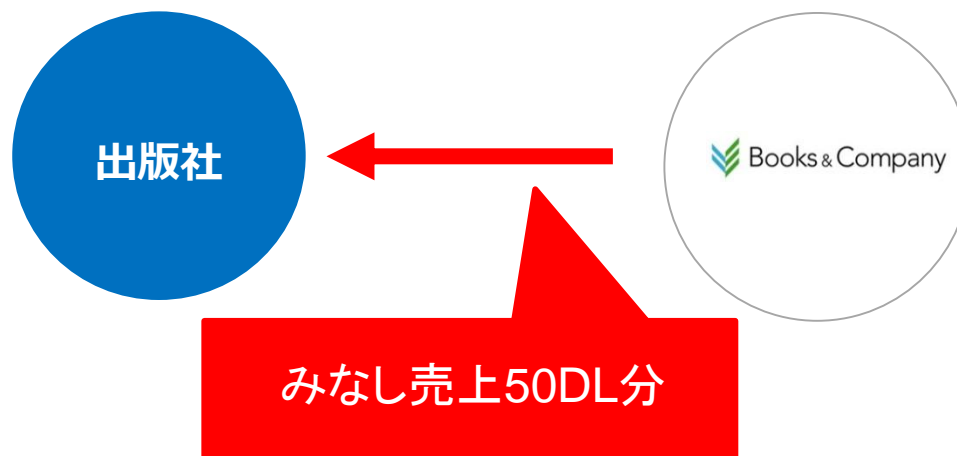


当社から電子取次を通じて、各電子書店で作品を販売します。

※配信・販売は当社を通じて行っていただきます。

※すでに電子取次、電子書店とお取引のある場合でも、当社とはコンテンツごとにご契約いただけます。

4. みなし売上50DL分を先払い(販売開始の月末)

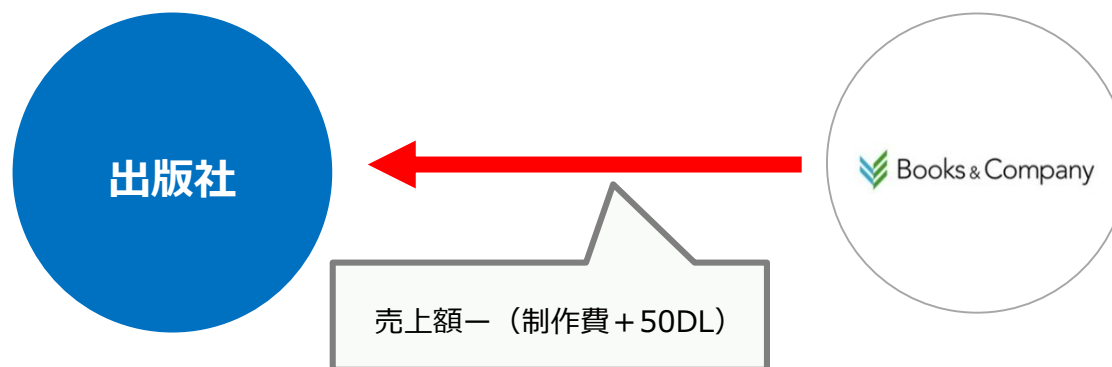


販売開始の月末^(※)に50DL分の売上を先にご入金します
(実売とは関係なく一旦お支払いします)

出版社の売上正味は平均して販売価格の50%となります。
(書店や作品、キャンペーンなどによって料率や売上は変動することがあります)
例: 1タイトル 1000円(以下すべて税抜)の場合
 $1000円 \times 50DL \times 50\% = 2万5000円$ (入金額)

※お支払い期日は20日までに販売開始されたコンテンツは同月末日、31日までに販売開始されたコンテンツは翌月10日にお振込みいたします。

5-1 2か月後、お支払いのないケース



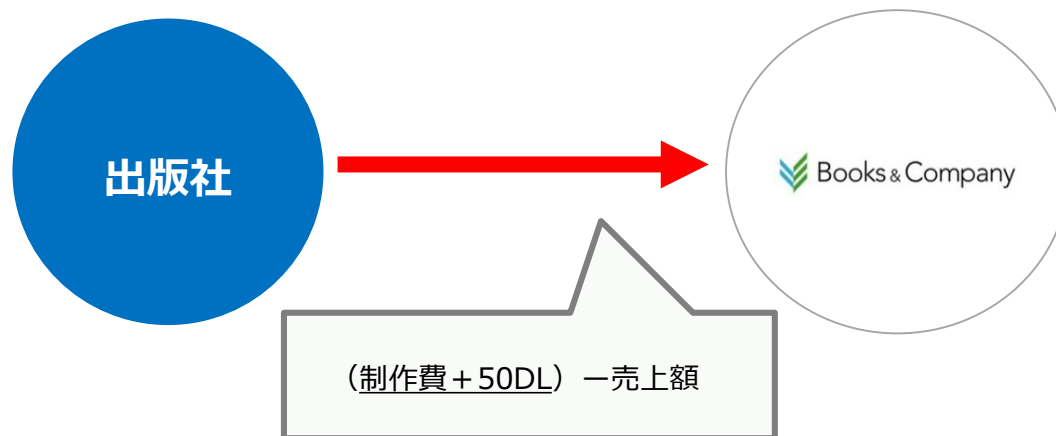
売上金額が、制作費と先払いした50DL分を超えた場合は、その差額をお客様にお支払いします。

以降もDL数に応じて、上記の料率でお客様に売上をお支払いいたします。

※1000円の作品の場合、131DL以上なら当社へのお支払いなし

~50DL⇒50% (当社0%)
51~100DL⇒45% (同5%)
101~1000DL⇒42% (同8%)
1001DL~⇒40% (同10%)

5-2 2か月後、お支払いが発生するケース



販売開始から3ヵ月たっても売上が(制作費+50DL)分を上回らない場合は、その差額をお支払いいただきます。

例 1タイトル(1000円)が30DLだった場合

(制作費30000円+50DL分25000円) - (1000円 × 30DL × 50%)

= 55000円 - 15000円 = 4万円(ご請求額)

※ただし、他の作品の売上と相殺することも可能です。詳しくはお問合せください。

※販売3か月以降は下記の料率で、当社の管理のもと継続販売していきます。

~50DL ⇒ 50% (当社0%)

51~100DL ⇒ 45% (同5%)

101~1000DL ⇒ 42% (同8%)

1001DL~ ⇒ 40% (同10%)

電子書籍制作価格

| | 当社 | | A社 | B社 | C社 |
|----------------------------|------------------------|-------------|-----------------------|-----------|------------------|
| | 通常の電子書籍制作 | Books&Cloud | 少数精鋭の地方の制作会社。10年以上の実績 | 電子出版の老舗企業 | 最も高コストな制作会社、印刷会社 |
| 1作品の制作基本料金 | 2万8000円 | 3万円 | 3万6000円 | 4万4000円 | 5万円～8万円 |
| 10作品制作した場合のコストインパクト | リフロー型、画像30点以内、リンク100以内 | | 8万円 | 16万円 | 22万円～52万円 |
| 100作品制作した場合のコストインパクト | | | 80万円 | 160万円 | 220万円～520万円 |
| 営業利益率5%の企業における相当売上高（100作品） | | | 1,600万円 | 3,200万円 | 4400万円～1億400万円 |
| | | | | | (当社調べ) |

※フィックス型基本料金1タイトル9000円。
 ※お見積りも可能です。
 ※価格は予告なく変更する場合があります。

- ・大手出版社でも電子化率は30%程度。
- ・紙の書籍の流通は、ビジネスモデルとしてもはや崩壊の危機（日経新聞記事・日販社長のコメントなど）。電子化によって自社コンテンツのデジタルシフトを進めるしかない
- ・多くの出版社は取次の金融機能の上に成り立っているが、電子書籍ではそれに代わるシステムやサービスがない。
- ・50DL分というわずかな売上ではあるが、先に入金があることでサービス導入をローリスクで進められる。出版社にとっては馴染みのあるシステム。
- ・コンテンツは「出してみなければわからない」状態から、読者へ届ける方法まで設計したうえで販売する。そのためにコンテンツ売上計画書をご提出いただく。

会社概要



<社名> 株式会社Books&Company

<住所> 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-2

<電話> 03-6272-3535

<代表> 野村 衛

<オフィシャルサイト> <http://www.books-company.com>

<事業内容> 電子書籍制作及び配信 ソフトウェア開発 デジタルコンテンツ制作

<所属団体> 日本電子出版協会 電子出版・流通協議会 日本出版学会

<Mail> info@books-company.com

<代表者プロフィール>

東京都出身 慶応義塾大学経済学部卒。

1989年集英社入社。女性誌でアート・カルチャー・人物・トラベルを担当したのち、書籍編集を経験。ECサイトの立ち上げやウェブ事業、著作権事業にも携わる。

2017年株式会社Books&Companyを設立。日本ペンクラブ及び日本出版学会会員。

地元市川市では民間図書館の運営やブッフェアの開催も行う。

